

1 はじめに

一帯(約 23,000 m²)は、ほとんどを王子マテリアさんが所有するが、面積も広くなかなか草刈もできず、長年にわたり草が覆い茂った荒地だった。

最初に、王子マテリアさん及びシーエナジーさんから太陽光発電所の建設計画の相談があった時には、区域内の一部飯田市の土地と山本地区内の個人の土地を除いて建設する計画で、また、3区画の内の1区画は手つかずで、荒地のまま残ってしまい、環境的にも悪いし火災の不安もあって、この機会に一緒に何とかしたいと考えた。

飯田市のアドバイスを受け、新たに制定した再エネ条例を活用すれば、発電所も広くきれいに整備することができるし、残った1区画も、地区で広場等に活用できるかも知れないということになり、検討を始めた。

また、地区で整備する広場には、一部に太陽光発電設備を設置し、ある程度の収入を確保して維持管理費用にあてることにより、住民の負担を軽減しながら維持管理していくという組み立てが考えられた。

2 広場の整備計画について(面積約 3,700 m²)

役員により概要の検討を開始。

(1) 広場の名称

飯田山本おひさま広場

(2) 整備概要

造成、木柵、駐車場整備、芝生広場の整備。一部に太陽光発電設備を設置。太陽光発電設備は、おひさま進歩エネルギーのメガさんぼプロジェクトを活用する。

<太陽光発電設備>

京セラ製 最大出力：52.92kW、連系日：2015年3月26日

固定価格買取制度に基づく単価：38.88円/kWh(消費税含む)

年間発電計画：57,200kWh/年

(3) 用地及び資金の確保

○土地については飯田市が窓口となり王子マテリアさんと交渉。

○シーエナジーさんからは、発電所建設にあたり、当初から防犯灯やカーブミラーなどの地域貢献の提案があったため、広場の整備計画を説明し検討を依頼した。

○平成26年2月3日、元気づくり支援金事業計画書提出。

(4) 飯田市再生可能エネルギー導入支援審査会への審査申請

平成26年4月22日、飯田市再生可能エネルギー導入支援審査会へ審査申請

3 整備内容の検討

具体的整備内容については、支援金事業計画書を原案として、山本おひさま広場整備検討委員会を設置して検討した。

(1) 山本おひさま広場整備検討委員会

周辺住民、小学校PTA、保育園及び保護者、消防団、地域づくり委員会の各代表者により、平成26年5月9日、検討委員会設置。5月17日には現地確認を行い、以降、小委員会と全体会を合わせ10回の会議を行っている。

(2) 芝張り作業

検討委員会で検討を進める中で、整備費用の節減と、地区の方々に愛着をもって利用していただきたいことから、委員会メンバーが中心となりながら、それぞれの組織内にも声を掛け、大勢で芝張り作業を行うこととなった。

○作業日時：9月13日（土）午後1時～3時30分頃まで？

○作業内容：芝張り作業、砂入れ敷き均し作業（1,500㎡）

○参加：地域づくり委員会役員、周辺平、組合役員のほか、女団連、小学校PTA、さくら保育園保護者、消防団、おひさま進歩エネルギーさんや飯田市環境モデル都市推進課の方々が参加してくれて、伍福園の指導を受けながら総勢50名の参加

○慰労会：作業終了後に慰労会を開催。王子マテリアさん、シーエナジーさんからビール券をいただいた。

○その他：作業休憩時の飲み物を、JAパークさんから提供してもらった。

4 事業者等からの協力

王子マテリア…おひさま広場土地の無償貸し付け（飯田市が借りる）

シーエナジー…おひさま広場整備事業への寄付

おひさま進歩…太陽光発電設備設置。収入の一部を地区へ寄付。停電の際には非常用電源として電気を提供してもらえる。

長野県 …元気づくり支援金 2,541,000円

飯田市 …飯田市の土地の無償貸し付け。整備作業協力。整備補助金の検討など。

伍福園 …芝張り作業準備、指導のほか、造成においては補強のための石積みや湧水処理などに、無償でご協力いただいた。

5 今後の活用等について

○ 日頃は地区内のコミュニティー広場として、さくら保育園の園児、山本保育園の遠足など、子供から、周辺の大人、高齢者にも利用していただきたい。

○ そのためにも、27年度には、コミュニティー助成事業を活用し、日陰を作るパーゴラや、遊具の設置を実施中である。保育園児のためにも、防災広場としてもトイレは必要と思っており、環境モデル都市推進課からの補助により設置を予定している。

○ 何かあった場合は、近隣地区の避難所など防災広場。太陽光発電設備は、停電した場合は、非常用電源設備として利用できるの、利用方法を近隣住民に周知したり、訓練を行いたい。

○ 通常のごみ拾い等の維持管理や年1回くらいの芝刈作業は地域づくり委員会が中心となって行うが、芝生は管理が大変でもあるので、太陽光発電によるおひさま進歩さんからの寄付を活用し、年1回くらいは部分的にでも業者へ委託するなどして、良い環境のままの状態を継続したい。

○ 周辺住民より桜を植えたいという要望がある。

整備前



H26. 9. 13 芝張り作業



H275. 15 開園安全祈願祭



太陽光発電設備



地域公共再生可能エネルギー活用事業認定証（飯田市）

